

## 平成 26 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

### ●施設の概要

施設名	岐阜市勤労者ふれあいセンター	所管課	産業雇用課
所在地	岐阜市長良1029番地3		
指定管理者名	株式会社技研サービス 代表取締役 関谷裕久		
指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input checked="" type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	6,121,984円		
施設の設置目的	勤労者の福祉向上、心身の健康保持及び体力増強並びに市民の文化及び教養の向上を図る		
施設概要	鉄筋コンクリート造2階建、床面積：1,369.72㎡ トレーニングルーム、ホール、研修室(3室)、会議室(2室)、和室(2室)、談話室		

### ●利用状況

		H26 下半期	H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期
利用者数(単位:人)		15,084	15,415	16,583	16,706	16,578
各室稼働状況(%)	ホール	68.4	63.4	62.8	64.8	74.5
	研修室A	26.5	28.1	34.1	31.1	36.4
	研修室B	38.1	38.6	43.5	41.4	39.4
	研修室C	34.6	36.3	39.9	43.5	40.9
	会議室A	9.2	9.0	13.1	15.2	17.6
	会議室B	5.4	5.3	6.9	4.7	4.2
	談話室	5.3	8.9	8.2	6.6	8.7
	和室A	19.3	8.5	14.2	12.1	9.2
	和室B	1.8	3.9	13.8	13.0	14.1

### ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守されており、適切な運用が行われている。 ②利用者サービスの提供に支障のない適切な人員配置となっている。業務を適切に遂行するため、随時業務会議を実施している。 ③広報ぎふやホームページを活用した広報活動を実施している。 ④アンケートボックスの設置をし、半期毎にアンケート調査を実施している。サンライフ岐阜運営協議会を開催し、利用者からの意見聴取を行っている。 ⑤要望、苦情には適切に対応している。
自主事業	・2企画以上の自主事業の実施	・ギター講座 参加者:130人 ・コーラス 参加者:135人 ・韓国語 参加者:208人 ・パソコン 参加者:53人 ・オカリナ 参加者:49人 ・飾り巻き寿司 参加者:60人 ・体育コース 参加者:1,071人 ・ピラティス体験 参加者:64人
施設管理	①施設及び設備等の管理 ②施設内の清掃業務 ③設備の保守点検業務	①巡視点検を随時行い、適切な管理がされている。 ②日常清掃・定期清掃が実施されている。 ③保守点検は適切に行われている。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	日常業務の中で施設の状況を把握し、適切な修繕が実施されている。  ・トレーニングルームブラインド交換 ・事務所耐火金庫修繕 ・コードレスバイク部品修繕 など
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等に基づき、適切に対応している。 ②消防訓練の実施するなど、適切な対応がとられている。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p>ご意見箱の常設 半期に一度のアンケート調査を実施している。 ・実施期間 3月5日～15日 回収数100名</p>
利用者アンケートの実施結果	<p>●施設を知ったきっかけは知人からの紹介が最も多いことから、既存利用者へのサービス向上を図ることで利用者増加に努めます。 ●施設でやってほしい教室として健康増進を図るものが最も多いことから、今後の新規教室の内容に反映させて、利用者増加を図ります。 ●駐車場について場所が遠い、利用しにくいなどの要望を多数頂いております。利用者へは乗り合わせでの来館や近隣の臨時駐車場への駐車にご協力をお願いしています。 ●空調の稼働時期(夏場)についての要望を多く頂いており、今後の検討課題とします。 ●これからも施設を利用したいとの回答を大半の方から頂けたことから、今後も利用者目線での施設運営を進めてまいります。</p>
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<p>◆駐車場が遠い、利用しやすくしてほしい ⇒駐車スペースの確保が困難なため、乗り合わせでの来館、第2駐車場の利用にご協力をお願いしています。 ◆エアコンの時期は外気温で判断してほしい ⇒利用者全体のご意見を踏まえて今後の検討課題とします。 ◆施設のスリッパをそろそろ新しいものにしてほしい ⇒平成27年度4月に更新を予定しています。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	S	S	S
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	S	S	S
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
		区分評価				
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	A	A	A
		指定事業・自主事業(共催事業)の内容	・施設の設置目的にあった事業となっているか。成果があったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	S	SS	S
		区分評価				

効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費削減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	S	S	S
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		職員の管理・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	A	A	A
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
		区分評価			A	
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献しているか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	A	A	A
		区分評価			A	

### ●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規事業として「ピラティス体験教室」を3月に開催して64名の参加がありました。平成27年度から定期教室として開催して施設の利用促進を図ります。</li> <li>・体育コースの無料体験を3月末に実施して、新年度からの新規利用者の獲得に努めました。</li> <li>・トレーニングジムの利用促進及び固定化を図るため、回数券キャンペーンを3月に実施しました。期間中にトレーニングジムの回数券を2冊お買い上げの方先着30名様に粗品を贈呈して、利用者サービスの向上に努めました。</li> <li>・ホームページ及びブログを随時更新しました。特に3月は更新頻度を増やして、新規事業のピラティス体験教室や体育コースの無料体験などの情報を積極的に発信し、施設PRに努めました。なおホームページ総閲覧数は平成26年度は10,562ページで前年度比で9.2%増加しております。</li> <li>・トレーニング機器修繕等、設備の修繕作業を随時行い、施設の適正な管理を実施しました。</li> </ul>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	新規事業として「ピラティス体験教室」を3月に開催して64名の参加がありました。平成27年度より定期教室として開催を予定しております。今後も利用者の健康増進等を図れる教室を検討して利用者増加に努めてまいります。
今後の取組み	新規事業として、「ピラティス教室」を4月から開催予定です。その他、利用促進を図れる新たな教室を検討してまいります。また、利用者からの要望事項への対応として利用者用のスリッパの更新など、利用者サービスの向上も継続して推進します。

### ●所管課の意見

<p>施設の管理運営についてはおおむね良好である。</p> <p>好調であった前年度実績との対比では利用者数、利用料金は減少しているものの、上期と同様に広報ぎふ、HP、ブログ等の多チャンネルにて利用促進が図られた。</p> <p>今後も経費削減に努めつつ、利用料金収入、及び利用者数の増加に向けて、利用者にとって魅力がある自主事業の検証や積極的な広報活動など、施設の利用促進に向けた取り組みを期待したい。</p>
--

### ●指定管理者評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算執行に関しては、適正に執行されている。</li> <li>・利用者数が減っているため、今後利用者数増に繋がる方策を展開していただきたい。</li> <li>・適切な修繕の実施、ホームページ閲覧数の増などは評価できる。</li> </ul>
---